関係各位

南渡島消防本部

職員の新型コロナウイルス感染症の感染について

このことについて、1月17日に北斗消防署職員1名が新型コロナウイルスの感染が確認されましたので、下記のとおりお知らせします。災害出動等の市民との接触や職場内に濃厚接触者はおりませんでしたが、業務内容を鑑み、消防独自の判断にて感染職員と接触のあった職員2名を検査結果が判明するまで出勤停止とし、更には庁舎や車両の消毒を徹底しております。今後も感染拡大を防ぐよう努めて参りますので、市民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

記

## 1 感染者の概要

- (1) 年齢・性別 20歳代・男性
- (2)勤務先北斗消防署
- (3) 居 住 地 北斗市内
- (4) 行動歴・症状

1月13日 休暇取得中(函館市内の実家へ帰省、温泉施設利用)

1月14日 公休日(行動歴なし)

1月15日 出勤し午前中に消防車にて署外活動をしている最中に発熱 を感じ、帰署後に体温測定し38.5度の発熱を確認したの で帰宅。発熱外来の受診を試みるも予約が取れず自宅療養

1月16日 発熱外来を受診するが PCR 検査は翌日の月曜日となる

1月17日 PCR 検査の結果、陽性と判明。以後、自宅療養

## 2 発熱・感染後の処置

(1) 庁舎の消毒 発熱を確認後、直ちに一斉消毒を実施

(2)接触者の対処 感染職員と署外活動をした2名の職員を独自の判断で濃厚接触者と仮定し感染者と同時に帰宅させ出勤停止を指示。

(3)保健所の指示 渡島保健所の指導では署外活動の2名は濃厚接触者ではなく、 低リスク接触者と判定され1月18日にPCR検査を実施予定